



令和7年1月15日

全国から国際消防救助隊員が福岡市に集結！

～令和6年度国際消防救助隊連携訓練を実施～

国際消防救助隊とは、海外で大規模な災害が発生した際に、その国の政府の要請に応じて、国際緊急援助活動を行うために派遣される援助隊のうち、救助活動を行う消防隊です。日本国内 77 の消防本部から 599 名の救助隊員が登録されており、令和5年2月のトルコ・シリア地震の際には 17 名の隊員が派遣されました。

今回の訓練は、全国各地の消防本部から 40 名の国際消防救助隊員が参加し、海外での大規模地震等による災害派遣に備え、専門的な救出技術を実践する訓練です。**【福岡市での開催は9年ぶり】**

また、海外派遣の経験を持つ医師や建物の構造評価専門家、警視庁の救助犬も参加し、医療などとの連携を含めた救出訓練も実施します。

1 実施日時

令和7年1月22日（水）12時30分から 1月24日（金）17時00分までの 3日間

※ 取材対応は1月22日（水）に行います。

2 実施場所

福岡市消防学校（福岡市早良区西入部1丁目15-10）

3 実施内容

地震災害時などにおける倒壊建物内の狭所空間からの救出、医療等との連携、構造物の破壊訓練等、国際消防救助隊が行う統一的な手技を用いた訓練を実施します。

【訓練の概要】

隊員 40 名を、10 名ずつの「小隊」に分けて次の訓練を3日間で実施します。（※ 裏面スケジュール参照）



①複数の事象に対する個別の手技や流動的な部隊の運用、医療などとの連携訓練（「複合的想定訓練」＝サイトA）



②地上から接近できない孤立した人を、ロープを活用して救出する訓練（「ロープレスキュー」＝サイトB）



③出入口のないコンクリート造の建物を破壊し、出入口を作成する訓練（「ブリーチング」＝サイトC）



④倒壊危険のある建物を、木材を使用して一時的な倒壊を防止する訓練（「ショアリング」＝サイトD）

4 その他

(1) 雨天決行

※ 大規模な災害が発生した場合などには、中止することがあります。

(2) 1月22日12時00分から、消防学校で訓練概要等についてご説明します。

1月23日、24日の取材を希望される場合は、必ず事前にご連絡ください。

5 訓練スケジュール

1月22日（水）

時 間	第1小隊	第2小隊	第3小隊	第4小隊
12:30～13:00	開 会 式			
13:00～13:30	小隊ごとのミーティング			
13:30～	「ロープレスキュー」 サイトB ※2小隊合同で実施		「ブリーチング」 サイトC	「ショアリング」 サイトD
16:30	訓 練 終 了			

1月23日（木）

9：00～12：00	「複合的想定訓練」 サイト A ※2小隊合同で実施	「ロープレスキュー」 サイト B ※2小隊合同で実施	
12：00～13：00		休 憩	
13：00～		「ショアリング」 サイト D	「ブリーチング」 サイト C
16：00		訓 練 終 了	

1月24日（金）

9：00～12：00	「ブリーチング」 サイトC	「ショアリング」 サイトD	「複合的想定訓練」 サイトA ※2小隊合同で実施
12：00～13：00	休 憩		
13：00～	「ショアリング」 サイトD	「ブリーチング」 サイトC	
16：00	訓 練 終 了		
16：30～17：00	閉 会 式		



国際消防救助隊ワッペン

国際消防救助隊

International Rescue Team

略して「IRT」

通称『愛ある手』と呼ばれ親しまれています。

【お問い合わせ先】

福岡市消防局 警防部 警防課 （担当）山脇、平田
電話 092-725-6575 （内線）147-6575